

平成 29 年度

相模原市自治会連合会

# 定期総会資料



と き 平成 29 年 6 月 3 日 (土)

午後 1 時 30 分

ところ けやき会館 2 階 職員研修所 大研修室

相模原市自治会連合会

# 平成 2 9 年度相模原市自治会連合会定期総会

## 次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 議長選出
- 5 議事
  - (1) 平成 2 8 年度相模原市自治会連合会事業結果報告 (議案第 1 号)
  - (2) 平成 2 8 年度相模原市自治会連合会収支決算報告 (議案第 2 号)
  - (3) 会計監査報告
  - 【退任理事あいさつ】**
  - 【役員及び理事紹介】**
  - (4) 平成 2 9 年度相模原市自治会連合会事業計画(案) (議案第 3 号)
  - (5) 平成 2 9 年度相模原市自治会連合会収支予算(案) (議案第 4 号)
- 6 議長解任
- 7 閉会のことば



## 平成28年度相模原市自治会連合会事業結果報告

### 1 自治会活動展開

#### 1) 自治会組織の強化と活動の促進

未加入者への加入の働きかけについては、新しいパンフレットやホームページへの情報掲示、不動産業者の窓口での加入説明効果などにより、新規加入者は増加しつつありますが、高齢者の退会が増加傾向にあり、会員が微減し、残念ながら加入率は56.3%にとどまりました。また総務部会において自治会員章の平成29年度導入や高齢者の役員の免除策などの課題に対する考え方を整理しましたが、実行については今後への持ち越しとなりました。

さらに加入促進協議会における提案については、パンフレット作成の参考とすると同時に、不動産3団体の会員店舗にパンフレットの配架を充実させるとともに、PTA役員の自治会に対する意識調査のためのアンケートを橋本地区連管内で実施し、分析結果をもとに平成29年度全地区での実施を検討することにいたしました。

#### 2) 政策提言の実現対策

本年度も引き続き地域コミュニティづくりの要望を含め、5項目の政策要望を行いました。過年度の要望を含め方向が定まった項目としては、自治会が排出する粗大ゴミの取り扱い基準や平成29年4月から、交通事故の発生状況(日時・場所・事故の種類と内容)を表示した地図の市ホームページでの公開などが実現しました。

一方、市から地域づくりに関し手法の変更や新たな政策の導入に関しては、理事会の中で案件ごとに自治会の目指す方向との整合性を前提に、市との協働による対応を進めました。

#### 3) ホームページの有効活用と的確な情報発信

ホームページの全面リニューアルにより、年間で49,851件と多くの方の閲覧があります。22の地区連合会が情報の掲載を行っておりますが、情報の更新頻度にまだ格差があり、的確な情報掲示とともに迅速な情報の更新が課題として残されました。

情報発信の多様化については、各情報媒体へ掲出のお願いを行っておりますが、地区や単位自治会からマスメディアへの情報提供についての体制整備が課題となっております。

#### 4) まちづくり会議・各種審議会への意志反映

まちづくり会議・区民会議には単位自治会会長の代表・地区連会長が委員として就任し、自治会が進める安全・安心なまちづくりの課題を必要に応じ提起し、22のまちづくり会議・3区の区民会議において地域づくりに一定の成果を見ております。

また市の行政施策の方向付けを行う各種の審議会・協議会についても、理事が委員として就任し、住民生活に直結する事項について、自治会の意向が反映されるよう活動してまいりました。

#### 5) 自治会大会の開催と自治会長研修の実施

自治会大会は800名を超える会員参加を得て、個人116名・9団体・退任理事3名に長年の活動に対する感謝状を贈呈するとともに、後半はアトラクションにより会員の親睦・交流を図ることができました。

一方、新任自治会長研修会は6会場193名の新任会長の参加のもと、ディスカッションを主体に進行し、自治会長としての悩みや地域の課題について意見交換し、会長として参考となる事例の理解と今後の自治会活動の課題の共有化を図ることで、研修会の目的が達せられました。

#### 4) ホームタウン4球団への支援

ホームタウンチームとして認定されているサッカー「SC相模原」、アメリカンフットボール「ノジマ相模原ライズ」、ラグビー「三菱重工相模原ダイナボアーズ」、女子サッカー「ノジマステラ神奈川相模原」に対し、引き続きポスターの掲示や試合日程の回覧などの側面支援を行いました。

## 2 安心・安全なまちづくり

### 1) 防犯協会・交通安全協会との連携による地域づくり

相模原市の「犯罪・交通事故」は県下市町村の中で発生件数、ワースト10位以内の不名誉な位置の解消は、残念ながら平成28年度も見送りとなりました。事業計画にも掲げたように、この要因の一つが自転車の盗難と事故にあり、前述した政策要望で交通事故発生場所の情報公開を依頼した結果、公開は平成29年4月12日となったものの、地区によっては自転車乗車時の交通関連法の遵守と鍵かけ励行の啓発強化に取り組んだ効果により、減少をした地区も見られ継続した取り組みの重要性が確認されています。

さらに各地区・自治会でのキャンペーンやパトロールなどは、防犯協会・交通安全協会などと連携して、地区の実態に合わせて取り組みが行われ、同時に日常的な防犯・交通安全パトロールについては単位自治会の実施が、徐々にではありますが広がりをみております。

### 2) 地区別防災計画の周知と減災対策

「地区防災計画」は「相模原市地域防災計画」に正式に位置づけられ、地区により細分化した防災マップ策定の作業も進み、今後見直しが想定はされますが計画策定が完了し、会員への周知の取り組みが行われております。

また防災・減災対策は会員に対し「自助」「近助」「共助」の理解促進の啓発とともに、地区ごとに課題を整理し減災に向けての組織の見直しや、防災に関する学習会・訓練などが実施されています。

### 3) 防犯カメラ設置と補助制度の見直し

防犯カメラの犯罪抑止効果が実証されており、制定された「防犯カメラ運用指針」をもとに子ども・女性が犯罪に巻き込まれやすい危険個所への設置が行われた地域があったものの、設置場所等、関係組織との条件調整の煩わしさから、地元の意向に沿った設置ができるよう、制度の改善要望が出されました。そのため防犯カメラ設置補助制度の見直しについて市に要望し協議を進めております。

## 3 会員の生活支援と環境を守る活動

### 1) 環境を守る活動と地球温暖化防止の啓発

5月30日のゴミゼロの日などの地域清掃や、ゴミ集積所の管理については単位自治会が地区の実態に応じて取り組みが引き続き行われました。その中で地域から提起された課題及びゴミの収集の週2日への移行に対する課題に対しては、市との

協議により方向付けを行いました。この結果、平成28年10月から翌年3月までの一般ゴミの収集量は、昨年同時期と比較して4.6%の減量、さらに資源としての容器包装プラについては8.0%の収集量の増加が市の統計で示され、市民のゴミの分別に対する意識が一層高まっております。

また、地球温暖化防止対策は、さがみはら地球温暖化対策協議会と連携し、地域会員が取り組める温暖化防止の事例などを中心に、いくつかの地域や自治会で勉強会が行われました。

## 2) 基地返還・リニア新幹線を前提とするまちづくり対策

相模総合補給廠返還跡地活用については、南北道路の工事が完了し、4月の後半から暫定利用が開始され、またリニア中央新幹線についても工事着手に向けて準備が進むなど、首都圏南西部の広域交流拠点都市としてのまちづくりが動き始め、橋本・相模原駅周辺を中心に自治会の果たす役割が期待されております。

また米軍基地（キャンプ座間・相模総合補給廠・相模原住宅地区）による交通路の分断・騒音被害などの解消には周辺住民のみではなく、相模原市米軍基地返還促進等市民協議会の活動に参画することで対策に取り組みました。

## 3) 高齢者支援をはじめとする会員福祉対策

社会福祉協議会と連携し自治会・地区連の実態に対応し、高齢者の見守りなどの取り組みが広がってはおりますが、介護保険の制度改正などが行われる中で、引き続き行政や社会福祉協議会などとの連携構築を進めなければならない状況にあります。

また会員の福利厚生施設については、人間ドック3施設の利用が合計で1461件と多くの会員が受診し、会員の健康管理に役立つ結果となっております。

## 4) 子ども会育成会の組織強化と青少年健全育成対策

子ども会組織の消滅や地区子ども会育成協議会の弱体化に対し、自治会として地区において必要組織との位置づけはなされているものの、市子連との意見交換を行ったまま、具体的な対策樹立までには残念ながら至りませんでした。その中で、区との意見交換の場で市としても今後検討すべき課題との確認を行った区もあり、来年以降引き続き検討すべき課題として残されました。

また登下校時の児童の見守り・いじめや児童虐待の青少年対策は、自治会活動として定着してはおりますが、自治会の地域全体に対する貢献活動として認識しない父兄も見られるなど、地域・学校・行政が一体となって活動の成果として、自治会の存在の理解促進を進める必要が一面では見られます。

## 5) 小田急多摩線延伸と新交通システムの実現促進

交通政策審議会の小田急多摩線延伸に関する答申は、相模線上溝駅までの延伸実現とともに、相模線以西の延伸について、相模線までの整備の状況を踏まえての尚書きながら、整備の対象となる路線との内容となり、整備に向けた関係都県市の早期の合意形成を自治会として要望する段階になっております。

また相模大野を起点とする新交通システムは、連結バスによる整備が計画としてまとめられ、橋本・相模原・相模大野を有機的に連携させたこれからは、計画の実現の段階に入り、市民が望むまちづくりが進むよう自治会からの提言も行っております。

# 政 策 要 望

平成27年度までに要望申し上げ、現在迄に方針が示されていない項目については引き続き取組みを願うとともに、安全な市民生活・地域の活性化に直結する次の項目について、平成29年度において取組みを願いたい。

## 1 安全・安心のまちづくり

### (1) 自転車事故防止対策にかかわる情報システムの構築について

平成27年度に自転車事故対策として、学校を通じた安全教室はもとより成人に対する法令遵守対策の強化、さらには道路標識の再検証と整備など自転車事故対策の強化の徹底を要望したところであります。一方法令遵守に向けた罰則の強化など国としての取組みが実施されたものの、相変わらず違反行為は減少していない実態もあり、市内における自転車事故が県内平均を大きく上回っている状況が続いております。こうしたことから、事故発生場所等を具体的に住民に知らせることも事故防止対策として有効であり、警察と連携して事故発生場所の情報を把握し、システム上において情報開示を行うなど市独自の仕組み構築を願いたい。

### (2) 犯罪防止のための防犯カメラ制度の拡充について

相模原市防犯カメラの設置及び運用に関するガイドラインが策定され、本年4月から運用開始の防犯カメラ設置費補助制度の創設については一定の評価をしております。地域の犯罪防止効果を高める手段として、防犯カメラの設置は大変有効であります。現在の防犯カメラ補助上限台数では、安全・安心の地域づくりの実現は極めて限られたものとなります。このことから、犯罪の無い安全・安心なまちづくりに欠かせない防犯カメラは重要な施策であり、補助金制度について、補助金絶対額の引き上げと同時に神奈川県制度についても改定の働きかけを願いたい。

なお、手続きの煩雑や時間を要するなどの課題も見受けられることから、手続きの簡素化を図るなど、当該補助制度の使い勝手を良くするよう見直しを行って頂きたい。

## 2 自治会活動の拠点づくりと地域活動の活性化

### (1) 自治会が使用する用地のみ購入制度について

現在の自治会集会所の建設等に関する補助制度は、用地のみの購入は補助制度の対象外となっております。地域活動を行う自治会において、自治会集会所に隣接する用地の購入が自治会館利用の上で必要不可欠な場合があります。また、災害時の防災倉庫の設置や親睦事業などにも役立つことから、自治会が使用する用地のみの購入にあたっては対象とするよう現行の制度の見直しを行って頂きたい。

## (2) 自治会加入条例の制定について

地域の課題解決や災害時の共助、行政との協働の取組みなどをより適切に行うためには、自治会組織の強化は重要な要件の一つでもあります。相模原市市民協働推進条例においては、市民の役割として地域活動の推進に努めることがうたわれており、また、市と市自治会連合会における連携基本協定も締結しているところではありますが、この協定の効果をより確実にするためには、自治会に特化した条例の制定についても検討することが望ましいと考えております。市議会においても一部研究している会派もあると聞いておりますが、今後の地域活動の活性化を推進していくため、自治会加入条例の制定に向けた取組みをして頂きたい。

なお、相模原市市民協働推進条例においても、市民の役割として地域活動の推進に努めることと規定されており、同時に連携基本協定の効果をより高めることから、自治会活動の有要性について、市内の事業所への働きかけをはじめ、教職員・市職員など広く意識啓発をして頂きたい。

## (3) 公立高校への学区外（隣接都県）入学について

公共交通不便地区においては、相模原市内の移動時間より隣接市町村への移動時間が短い地域があり、他都県公立高校が近所にあるにもかかわらず、遠くの県立高校に通わざるを得ない状況にあります。相模原市に住んでみたい・住んでよかったと思っただき、市内に居住する方が増えることでの地域の活性化に繋がり、より良い相模原市が生まれるのではないかと考えております。そのためにも隣接都県の公立高校への入学について、神奈川県と連携して実現対策を講じて頂きたい。



4月2日 ～3日	<p><b>自治会加入促進活動</b> 第43回市民桜まつりで、自治会加入促進活動（パンフレット・グッズ配布、活動紹介写真展示等）を行った。</p>
4月8日	<p><b>4月役員会の開催</b>（出席7名） 理事会提出議案の審議</p>
4月13日	<p><b>4月理事会の開催</b>（出席22名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 行政からの依頼事項（9件）</li> <li>(2) その他団体等からの依頼事項（1件） 以上について依頼を受けた。</li> <li>(3) 審議会等委員の推薦について（子どものいじめに関する審議会委員）</li> <li>(4) 平成28年度理事部会構成について</li> <li>(5) 平成28年度定期総会・レセプションについて</li> <li>(6) 平成27年度事業結果報告（案）及び収支決算報告（案）について</li> <li>(7) 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>(8) 平成28年度新任自治会長研修会について</li> <li>(9) 平成28年度自治会大会について</li> <li>(10) 理事視察研修会について 以上について審議し承認及び決定した。</li> </ol>
5月6日	<p><b>5月役員会の開催</b>（出席7名） 理事会提出議案の審議</p>
5月11日	<p><b>5月理事会の開催</b>（出席21名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 行政からの依頼事項（10件）</li> <li>(2) その他団体等からの依頼事項（1件） 以上について依頼を受けた。</li> <li>(3) 平成28年度役員会・理事会・その他の日程について</li> <li>(4) 審議会等委員の推薦について（男女共同参画審議会委員・市民協働推進審議会委員・地域ケア推進会議委員）</li> <li>(5) 平成28年度定期総会・レセプションについて</li> <li>(6) 平成28年度新任自治会長研修会について</li> <li>(7) 平成28年度自治会大会について</li> <li>(8) 理事視察研修会について</li> <li>(9) 外国人向けガイドの市連ホームページへの掲載について</li> <li>(10) 熊本地震に伴う義援金について 以上について審議し承認及び決定した。</li> </ol>

5月17日	<p><b>5月臨時役員会の開催</b>（出席6名） 自治会大会アトラクションについて</p>
5月27日	<p><b>6月役員会の開催</b>（出席7名） 理事会提出議案の審議</p>
6月4日	<p><b>6月理事会の開催</b>（出席22名）</p> <p>(1) 行政からの依頼事項（6件） (2) その他団体等からの依頼事項（6件）     以上について依頼を受けた。</p> <p>(3) 平成28年度定期総会・レセプションについて (4) 平成28年度新任自治会長研修会について (5) 平成28年度自治会大会について (6) 平成28年度加入世帯数、奨励金及び分担金について (7) 自治会回覧板（在庫分）の配布について (8) 政策要望について</p> <p>    以上について審議し承認及び決定した。</p>
6月4日	<p><b>平成28年度相模原市自治会連合会定期総会の開催</b></p> <p>会 場 けやき会館2階 職員研修所大研修室</p> <p>出席者 来賓 相模原市加山市長、相模原市議会議長ほか6名 理事22名 委員87名（ほか委任状提出者23名）</p> <p>議 題 (1) 平成27年度相模原市自治会連合会事業結果報告 (2) 平成27年度相模原市自治会連合会収支決算報告 (3) 会計監査報告 (4) 平成28年度相模原市自治会連合会事業計画(案) (5) 平成28年度相模原市自治会連合会収支予算(案)</p> <p>    以上について審議し承認及び決定した。</p> <p>定期総会終了後、レセプションを開催した。</p> <p>会 場 けやき会館5階 大樹の間</p>
6月11日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b></p> <p>会 場：大野南公民館2階 大会議室2</p> <p>参加者：63名</p>
6月12日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b></p> <p>会 場：けやき会館2階 職員研修所大研修室</p> <p>参加者：72名</p>

6月18日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b>          会 場：津久井総合事務所3階 第1・第2会議室          参加者：36名</p>																																																												
6月18日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b>          会 場：緑区合同庁舎4階 集団指導室          参加者：22名</p>																																																												
7月8日	<p><b>7月役員会の開催</b>（出席7名）          理事会提出議案の審議</p>																																																												
7月9日	<p><b>平成28年度自治会大会の開催</b>          大会スローガン『つくりだそう 自治の力で 明るいまちを』          会 場 相模原市民会館ホール          出席者 来賓 相模原市長、相模原市議会議長ほか          理事22名 自治会役員、会員等604名</p> <p><b>【第一部】 地域活動功労者表彰</b>          被顕彰者 個人116名 団体9団体 退任理事3名</p> <p><b>【第二部】</b>          チアダンス演技 相模原青陵高等学校チアダンス部          漫才 「世界事情」</p> <p><b>【地域活動功労者顕彰・個人】</b> (敬称及び外字略)</p> <table border="0"> <tr> <td>(小山地区)</td> <td>丸山 誠一</td> <td>小野寺 時男</td> <td>山崎 実</td> </tr> <tr> <td>(清新地区)</td> <td>伊藤 邦男</td> <td>大山 孝</td> <td>原田 勝</td> </tr> <tr> <td></td> <td>黒須 義人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(横山地区)</td> <td>田中 直貴</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(中央地区)</td> <td>根岸 泰子</td> <td>小俣 誠一</td> <td>中村 隆</td> </tr> <tr> <td></td> <td>下ノ村 征五</td> <td>守屋 守</td> <td>鳥海 千秋</td> </tr> <tr> <td>(星が丘地区)</td> <td>新田 隆</td> <td>金ヶ江 實</td> <td>佐藤 藤壽治</td> </tr> <tr> <td>(光が丘地区)</td> <td>安藤 順夫</td> <td>山澤 忠治</td> <td>和田 州治</td> </tr> <tr> <td></td> <td>菊池 直人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(橋本地区)</td> <td>飛田 貞夫</td> <td>小堺 浩</td> <td>森田 喜昭</td> </tr> <tr> <td></td> <td>根本 一男</td> <td>岡本 民江</td> <td>三井 明好</td> </tr> <tr> <td></td> <td>原 登</td> <td>長堀 知恵</td> <td>原 英夫</td> </tr> <tr> <td></td> <td>霧生 俊行</td> <td>原 清</td> <td>佐藤 久</td> </tr> <tr> <td>(大野北地区)</td> <td>小山 勉</td> <td>井上 賢一</td> <td>小峰 文夫</td> </tr> <tr> <td></td> <td>杉岡 彰仁</td> <td>川島 良太郎</td> <td>中込 良雄</td> </tr> </table>	(小山地区)	丸山 誠一	小野寺 時男	山崎 実	(清新地区)	伊藤 邦男	大山 孝	原田 勝		黒須 義人			(横山地区)	田中 直貴			(中央地区)	根岸 泰子	小俣 誠一	中村 隆		下ノ村 征五	守屋 守	鳥海 千秋	(星が丘地区)	新田 隆	金ヶ江 實	佐藤 藤壽治	(光が丘地区)	安藤 順夫	山澤 忠治	和田 州治		菊池 直人			(橋本地区)	飛田 貞夫	小堺 浩	森田 喜昭		根本 一男	岡本 民江	三井 明好		原 登	長堀 知恵	原 英夫		霧生 俊行	原 清	佐藤 久	(大野北地区)	小山 勉	井上 賢一	小峰 文夫		杉岡 彰仁	川島 良太郎	中込 良雄
(小山地区)	丸山 誠一	小野寺 時男	山崎 実																																																										
(清新地区)	伊藤 邦男	大山 孝	原田 勝																																																										
	黒須 義人																																																												
(横山地区)	田中 直貴																																																												
(中央地区)	根岸 泰子	小俣 誠一	中村 隆																																																										
	下ノ村 征五	守屋 守	鳥海 千秋																																																										
(星が丘地区)	新田 隆	金ヶ江 實	佐藤 藤壽治																																																										
(光が丘地区)	安藤 順夫	山澤 忠治	和田 州治																																																										
	菊池 直人																																																												
(橋本地区)	飛田 貞夫	小堺 浩	森田 喜昭																																																										
	根本 一男	岡本 民江	三井 明好																																																										
	原 登	長堀 知恵	原 英夫																																																										
	霧生 俊行	原 清	佐藤 久																																																										
(大野北地区)	小山 勉	井上 賢一	小峰 文夫																																																										
	杉岡 彰仁	川島 良太郎	中込 良雄																																																										

	黒田 久也	安藤 茂	濱野 麻利子
(大野中地区)	廣邊 進	平野 大介	西村 友男
	渡邊 正次	笹津 征夫	村山 貞夫
	荒川 長士	遠藤 浩	
(大野南地区)	丸田 和彦	松下 和禄	石崎 幹枝
	大塚 昌宏	大塚 康子	鈴木 やよい
	渡邊 満弘		
(大沢地区)	草野 拓三	村田 修	
(田名地区)	田所 恒男	金井 晴雄	樋口 成美
	小川 政明		
(上溝地区)	土方 明	根岸 利昌	門倉 憲雅
	本庄 岑生		
(麻溝地区)	座間 富治男	小泉 喜義	境 勉
	座間 澄雄		
(新磯地区)	吉田 伸男	齋藤 祐吉	鈴木 真司
	川嶌 茂	三膳 節勝	
(相模台地区)	荒井 末治	高久 登	櫛原 久
	鳥飼 政雄	太田 瑛子	田邊 敏夫
	藤村 光	田澤 京子	松浦 毅
(相武台地区)	宮本 憲雄	五野 忠男	佐藤 武彦
	高橋 文子		
(東林地区)	古木 昇	齋藤 三雄	安田 正貴
	加藤 毅久雄	齋藤 良幸	
(城山地区)	矢島 義明	三角 哲嗣	大参 正人
	中野 秀人	大田 和義	
(津久井地区)	関戸 益男	小林 明夫	永井 義信
	下藪 克秀	井上 一豊	角田 栄次
	榎本 拓司	廣瀬 市郎	
(相模湖地区)	鈴木 光雄	岡本 貢	山口 義丈
	岩田 正	稲垣 伸吾	
(藤野地区)	加藤 泰男	藤本 継雄	林 一郎
	神田 正春		
<b>【地域活動功労者顕彰・団体】</b>			
相生自治会見守り隊 (中央地区)			
横山公園体操の会 (星が丘地区)			
陽光台5丁目防災隊 (光が丘地区)			
東橋本第二自治会 (橋本地区)			
自治会法人ニュー相模自治会 (大野北地区)			

	<p>芹沢自治会（麻溝地区）  J A相模原市女性会新磯支部（新磯地区）  自治会法人若葉台自治会（城山地区）  小原自治会（相模湖地区）</p> <p><b>【退任理事】</b>（敬称略）  代田 昭（中央地区）  八木 次夫（大沢地区）  長谷川 光義（上溝地区）</p>
7月13日	<p><b>7月理事会の開催</b>（出席21名）  (1) 行政からの依頼事項（6件）  (2) その他団体等からの依頼事項（6件）  以上について依頼等を受けた。  (3) 豊田市区長会総務委員会の視察受入れについて  (4) 平成28年度自治会掲示板について  (5) 平成28年度定期総会質問・要望・意見について  (6) 平成28年度理事視察研修会について  (7) 平成28年度各部会の協議事項について  (8) 市連ホームページ上の画像等の使用について  (9) 政策要望について  以上について審議し承認及び決定した。</p>
7月27日	<p><b>愛知県豊田市区長会総務委員会の視察来会</b>  豊田市区長会総務委員会が来会した。  会長が出席し、意見交換等を行った。</p>
7月29日	<p><b>8月役員会の開催</b>（出席6名）  理事会提出議案の審議</p>
8月3日	<p><b>8月理事会の開催</b>（出席21名）  (1) 行政からの依頼事項（11件）  (2) その他団体等からの依頼事項（4件）  以上について依頼を受けた。  (3) 東京都青梅市自治会連合会役員の見学受入れについて  (4) S-1グランプリ2016における自治会加入促進キャンペーンについて  (5) 平成28年度理事研修会について  (6) 政策要望について  (7) 熊本地震に伴う義援金について</p>

	以上について審議し承認及び決定した。
8月29日	<b>9月役員会の開催</b> （出席7名） 理事会提出議案の審議
9月3日	<b>自治会加入促進活動</b> S-1 グランプリ 2016 で、自治会加入促進活動（加入促進パンフレット・グッズ配布等）を行った。
9月7日	<b>9月理事会の開催</b> （出席18名） (1) 行政からの依頼事項（7件） (2) その他団体等からの依頼事項（7件） 以上について依頼を受けた。 (3) 埼玉県吉川市自治連合会の視察受入れについて (4) 静岡県静岡市駿河区自治会連合会の視察受入れについて (5) 政策要望について (6) 平成28年度理事視察研修会について (7) 熊本地震に伴う義援金について (8) 避難所運営協議会活動事業費補助金の支払いについて 以上について審議し承認及び決定した。
9月26日 ～9月27日	<b>理事視察研修会の実施</b> 視察先 佐久市区長会・佐久市 参加理事 19名
9月29日	<b>第1回相模原市自治会加入推進協議会</b> (1) 自治会加入促進活動について ア 活動の経過と継続的な取組みについて イ 相模原市自治会連合会ホームページのリニューアルについて 以上について協議した。
10月7日	<b>10月役員会の開催</b> （出席7名） 理事会提出議案の審議
10月7日	<b>政策要望書の提出</b> 会場 応接室2 出席者 相模原市 加山市長、古賀副市長等 市連 役員7名

	<p>要望内容</p> <p>1 安全・安心のまちづくり</p> <p>(1) 自転車事故防止対策にかかわる情報システムの構築について</p> <p>(2) 犯罪防止のための防犯カメラ制度の拡充について</p> <p>2 自治会活動の拠点づくりと地域活動の活性化</p> <p>(1) 自治会が使用する用地のみ購入制度について</p> <p>(2) 自治会加入条例の制定について</p> <p>(3) 公立高校への学区外（隣接都県）入学について</p>
10月12日	<p><b>10月理事会の開催</b>（出席21名）</p> <p>(1) 行政からの依頼事項（1件）</p> <p>(2) その他団体等からの依頼事項（3件）</p> <p>以上について依頼を受けた。</p> <p>(3) 審議会等委員の推薦について</p> <p>（市障害者差別解消支援地域協議会委員）</p> <p>(4) 自治会掲示板について</p> <p>(5) 自治会活動功労者（市長感謝状受賞者）の各地区推薦結果について</p> <p>(6) 自治会加入推進協議会結果及び提言について</p> <p>(7) 自治会加入と子どもに関するアンケート（案）について</p> <p>(8) 総務部会の検討（自治会手帳の発行ほか）結果について</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
10月16日	<p><b>自治会加入促進活動</b></p> <p>第4回ユニコムプラザまちづくりフェスタで、自治会加入促進活動（加入促進パンフレット・グッズ配布等）を行った。</p>
10月21日	<p><b>東京都青梅市自治会連合会の視察来会</b></p> <p>青梅市自治会連合会が来会した。</p> <p>会長が出席し、意見交換等を行った。</p>
11月1日	<p><b>自治会報（第69号）発行</b></p> <p>加入全世帯（約18万世帯）を対象に配布した。</p>
11月4日	<p><b>11月役員会の開催</b>（出席6名）</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
11月7日	<p><b>静岡県静岡市駿河区自治会連合会の視察来会</b></p> <p>静岡市駿河区自治会連合会が来会した。</p> <p>会長が出席し、意見交換等を行った。</p>

11月9日	<p><b>11月理事会の開催</b>（出席20名）</p> <p>(1) 行政からの依頼事項（4件）  以上について依頼を受けた。</p> <p>(2) 自治会加入促進チラシの一部変更について</p> <p>(3) さがみはら市民活動フェスタ2016における自治会加入促進キャンペーンについて</p> <p>(4) 平成29年賀詞交換会について</p> <p>(5) 総務部会の検討（ロゴほか）結果について</p> <p>(6) 児童虐待いじめ防止連絡会について</p> <p>(7) 次期役員改選について  以上について審議し承認及び決定した。</p>
11月13日	<p><b>自治会加入促進活動</b></p> <p>さがみはら市民活動フェスタ2016で、自治会加入促進活動（加入促進パンフレット・グッズ配布等）を行った。</p>
11月26日	<p><b>埼玉県吉川市自治連合会の視察来会</b></p> <p>吉川市自治連合会が来会した。  会長が出席し、意見交換等を行った。</p>
12月2日	<p><b>12月役員会の開催</b>（出席6名）</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
12月7日	<p><b>12月理事会の開催</b>（出席19名）</p> <p>(1) 行政からの依頼事項（4件）</p> <p>(2) その他団体等からの依頼事項（2件）  以上について依頼を受けた。</p> <p>(3) 平成29年度役員会・理事会等の日程（案）について</p> <p>(4) 平成28年度区長と地区連会長・副会長との懇談会について</p> <p>(5) 平成28年度（3月中旬～）自治会加入促進キャンペーンについて</p> <p>(6) 第44回市民桜まつりにおける行事ブースの出展について</p> <p>(7) 平成29年度自治会役員名簿等の提出について</p> <p>(8) 平成29年度自治会大会アトラクションについて</p> <p>(9) 平成29年賀詞交換会について  以上について審議し承認及び決定した。</p>
1月6日	<p><b>1月役員会の開催</b>（出席7名）</p>



理事会提出議案の審議

1月11日

**1月理事会の開催**（出席19名）

(1) 行政からの依頼事項（6件）

(2) その他団体等からの依頼事項（1件）

以上について依頼を受けた。

(3) 市民・大学交流センター地域情報コーナーの利用申請について

(4) 次期市連会長候補の選考委員会選考結果について

(5) 次期市連役員候補の選考について

(6) 平成29年度自治会大会アトラクションについて

以上について審議し承認及び決定した。

1月28日

**相模原市自治会活動功労者感謝状(相模原市長感謝状)贈呈式**

地域活動を積極的に行い、住民福祉の向上と明るいまちづくりに貢献していただいた、次の71名の方が市長から自治会活動功労者感謝状を授与された。

(敬称及び外字略)

(小山地区)	関口 邦夫	江口 基明	
(清新地区)	池田 弘幸	大山 孝	
(横山地区)	小林 信治	佐藤 重明	
(中央地区)	山田 章	斎藤 利秋	佐藤 賢一
(星が丘地区)	中村 徹也	佐藤 藤壽治	
(光が丘地区)	安藤 順夫		
(橋本地区)	吉田 雅彦	加藤 勉	近藤 直禧
	上原 正夫	原 登	霧生 隆
	綿引 功	樋口 志良	佐藤 久
(大野北地区)	小山 勉	土田 隆一	岡野 敦夫
	河本 武夫	小松崎 眞一	
(大野中地区)	内藤 隆光	皆川 茂	干川 竹治
	村田 諭	高橋 健一	林 光一
	小宮 玉男		
(大野南地区)	渡邊 満弘	大塚 昌宏	田中 美奈子
	大塚 康子	松下 和祿	
(上溝地区)	八木 稔	熊坂 永治	
(麻溝地区)	内田 明	里中 正一	井上 行夫
	福田 健二	錦織 芳之	石井 正彦
(新磯地区)	穂苅 健二		
(相模台地区)	飯田 利宇	島野 満人	白崎 善一
	平 武司	菊永 千博	荒井 功

	<p>(相武台地区) 瀬尾 守一</p> <p>(東林地区) 戸崎 憲弘 秋山 季猷</p> <p>(城山地区) 矢島 義明 田中 耕一 三角 哲嗣</p> <p>(津久井地区) 清水 績 内田 淑子 角田 栄次</p> <p>関戸 益男</p> <p>(相模湖地区) 田中 勇夫 森久保 眞二</p> <p>(藤野地区) 小野寺 康雄 小俣 久人 佐藤 和男</p> <p>神田 正春 林 一郎 楢島 泰治</p>
1月30日	<p><b>2月役員会の開催</b> (出席5名)</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
2月8日	<p><b>2月理事会の開催</b> (出席21名)</p> <p>(1) 行政からの依頼事項 (8件)</p> <p>(2) その他団体等からの依頼事項 (8件)</p> <p>以上について依頼を受けた。</p> <p>(3) 平成29年度役員会・理事会等の日程の一部修正について</p> <p>(4) 平成28年度(3月下旬)自治会加入促進キャンペーンについて</p> <p>(5) 防災安全部会検討(自転車事故啓発)結果について</p> <p>(6) 市民桜まつりにおける自治会加入促進キャンペーンについて</p> <p>(7) 平成29年度自治会大会アトラクションについて</p> <p>(8) 自治会員専用割引契約施設(伊豆シャボテン公園)契約終了について</p> <p>(9) 次期役員選考委員会結果について</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
3月1日	<p><b>自治会報(第70号)発行</b></p> <p>加入全世帯(約18万世帯)を対象に配布した。</p>
3月3日	<p><b>3月役員会の開催</b> (出席7名)</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
3月8日	<p><b>3月理事会の開催</b> (出席19名)</p> <p>(1) 行政からの依頼事項(10件)</p> <p>(2) その他団体等からの依頼事項(6件)</p> <p>以上について依頼を受けた。</p> <p>(3) 審議会等委員の推薦について</p> <p>(市社協理事・評議員・正副部会長、社会福祉審議会委員、認知症高齢者・障害者等徘徊SOSネットワーク連絡協議会委員、米軍基地返還促進等市民協議会実行委員)</p>

<p>3月27日</p>	<p>(4) 平成29年度の部会員構成（案）について  (5) 平成29年度事業計画（案）について  (6) 平成28年度決算及び平成29年度予算（案）について  (7) 市民桜まつりにおける自治会加入促進キャンペーンについて  (8) 総務部会検討結果について  (9) 防災安全部会検討結果について  (10) 平成29年度自治会大会アトラクションについて  以上について審議し承認及び決定した。</p> <p><b>自治会加入促進キャンペーンの実施</b></p> <p>相模原市と協働して、市自治会連合会理事、地域活力推進員及び市職員等により、市役所本庁舎及び中央区役所において、転入者等に対して加入促進活動を行った。</p> <p>相模原市印刷広告協同組合及び相模原事務用品協同組合にご協力いただき加入促進グッズを作成した。</p>
--------------	---

## 平成 2 8 年度部会等開催結果

### 【総務部会】

7月20日	<b>第1回部会開催</b> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 平成 28 年度総務部会の構成について</li><li>(2) 総務部会における協議・検討事項について</li><li>(3) 新規自治会加入促進チラシの作成について</li><li>(4) 自治会手帳の発行について</li><li>(5) 自治会手帳の使用状況及び配布の検討について</li><li>(6) 地域活動功労者感謝状贈呈（市連会長感謝状）に係る推薦基準見直し等の検討について</li><li>(7) 平成 27 年度新任自治会長へのアンケート実施結果の検証について</li><li>(8) 自治会加入促進策及び自治会退会防止策の研究について</li></ul>
9月23日	<b>第2回部会開催</b> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 自治会手帳の発行・配布の検討について</li><li>(2) 新規自治会加入促進チラシの作成について</li><li>(3) 加入者向けシールについて</li><li>(4) 地域活動功労者感謝状贈呈（市連会長感謝状）に係る推薦基準見直し等の検討について</li><li>(5) 平成 27 年度新任自治会長へのアンケート実施結果の検証について</li></ul>
10月31日	<b>第3回部会開催</b> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 自治会手帳について</li><li>(2) 新規自治会加入促進チラシの作成について</li><li>(3) 加入者向けシールについて</li><li>(4) 自治会加入と子どもに関するアンケートについて</li><li>(5) 平成 27 年度新任自治会長へのアンケート実施結果の検証について</li></ul>
2月1日	<b>第4回部会開催</b> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 自治会員専用割引厚生施設リーフレットの「J i c h i P a s s」ロゴについて</li><li>(2) 自治会加入と子どもに関するアンケートについて</li><li>(3) 加入者向けシールについて</li><li>(4) 自治会加入促進策及び自治会退会防止策について</li></ul>

**【平成 28 年度総務部会員】**

部会長	河本 博	市連理事	(大野北地区)
副部会長	草野 寛	市連理事	(橋本地区)
副部会長	石井今朝太	市連理事	(小山地区)
副部会長	大木 恵	市連理事	(大野南地区)
副部会長	落合 勝司	市連理事	(津久井地区)
部会員	三角 哲嗣	市連委員	(城山地区)
部会員	澤柳 信幸	市連委員	(藤野地区)
部会員	茅 祐司	市連委員	(横山地区)
部会員	天野 尚美	市連委員	(田名地区)
部会員	高橋 幸一	市連委員	(上溝地区)
部会員	川手 稔	市連委員	(大野中地区)
部会員	本多 定一	市連委員	(麻溝地区)

**【広報部会】**

7月13日

**第1回部会開催**

- (1) 部会員の構成について
- (2) 平成 28 年度広報部会計画について
  - ア 「自治会報さがみはら」の発行
  - イ 相模原市自治会連合会ホームページの活用・機能強化
  - ウ 自治会員専用割引 (J i c h i P a s s) の発行
- (3) 部会に関連する予算について
- (4) 相模原市自治会連合会ホームページについて
- (5) 自治会回覧板について

8月3日

**第2回部会開催**

- (1) 相模原市自治会連合会ホームページの修正について
  - ア ハイパーリンク
  - イ ホームページ内検索
- (2) 「自治会報さがみはら」について
  - ア 発行スケジュールについて
  - イ 掲載記事・レイアウト (案) について
  - ウ 各地区への原稿依頼について

9月7日

**第3回部会開催**

- (1) 「自治会報さがみはら」について
  - ア 発行スケジュールについて
  - イ レイアウトについて
  - ウ 掲載記事について

10月4日

**第4回部会開催**

- (1) 「自治会報さがみはら」について

11月1日	<b>自治会報さがみはら第69号発行（会員全世帯配布）</b>		
11月21日	<b>第5回部会開催</b>		
	(1) 「自治会報さがみはら」について		
	(2) 相模原市自治会連合会ホームページについて		
12月7日	<b>第6回部会開催</b>		
	(1) 相模原市自治会連合会ホームページについて		
	(2) 「自治会報さがみはら」について		
1月11日	<b>第7回部会開催</b>		
	(1) 「自治会報さがみはら」について		
2月8日	<b>第8回部会開催</b>		
	(1) 「自治会報さがみはら」について		
3月1日	<b>自治会報さがみはら第70号発行（会員全世帯配布）</b>		
<b>【平成28年度広報部会員】</b>			
部会長	坂本 堯則	市連理事	(相模台地区)
副部長	澤塚 正史	市連理事	(相模湖地区)
副部長	石井 正彦	市連理事	(麻 溝地区)
副部長	穂苅 健二	市連理事	(新 磯地区)
副部長	佐藤あつ子	市連理事	(相武台地区)
部会員	笹野 忠則	市連委員	(大 沢地区)
部会員	廣瀬 市郎	市連委員	(津久井地区)
部会員	武田 邦雄	市連委員	(清 新地区)
部会員	笹野 賢司	市連委員	(星が丘地区)
部会員	渡邊 重治	市連委員	(大野北地区)
部会員	中村 洋子	市連委員	(大野南地区)
部会員	嘉松 皓	市連委員	(東 林地区)

## 【防災安全部会】

7月28日	<b>第1回部会開催</b> (1) 防災安全部会について (2) 平成27年度の取り組み状況について (3) 平成28年度の協議事項について
9月8日	<b>第2回部会開催</b> (1) 平成28年度の協議事項について
10月13日	<b>第3回部会開催</b> (1) 市担当課との意見交換
11月29日	<b>第4回部会開催</b> (1) TSマーク付帯保険について ア 地域情報紙への交通安全啓発記事の掲載を依頼することについて (2) 自転車保険の進捗状況について（報告）
1月23日	<b>第5回部会開催</b> (1) これまでの振り返りと今後について
2月22日	<b>第6回部会開催</b> (1) 今後の取り組みについて

### 【平成28年度防災安全部会員】

部会長	金子 匡甫	市連理事	(東 林地区)
副部会長	田代 明寛	市連理事	(清 新地区)
副部会長	森 逸雄	市連理事	(大野中地区)
副部会長	山下 利麿	市連理事	(城 山地区)
副部会長	森川 哲郎	市連理事	(藤 野地区)
部会員	鈴木 勇	市連委員	(橋 本地区)
部会員	長谷川 允	市連委員	(相模湖地区)
部会員	入谷 利郎	市連委員	(小 山地区)
部会員	小林 満	市連委員	(中 央地区)
部会員	門倉 茂	市連委員	(光が丘地区)
部会員	野頭 重一	市連委員	(新 磯地区)
部会員	篠塚実希子	市連委員	(相模台地区)
部会員	奥野 智	市連委員	(相武台地区)

## 【連絡会】

- (1) 区民会議の議題に対する対応等について
- (2) 区との情報交換について
- (3) 区長との懇談会について
- (4) 新任自治会長研修会における各区役割分担について
- (5) 各地区イベントに対する地区自治会連合会としての対応について
- (6) 各地区自治会連合会の情報交換について
- (7) 警察署との情報交換について

### 【平成 28 年度緑区連絡会員】

座長	草野 寛	(橋本地区)
会員	澤塚 正史	(相模湖地区)
会員	中山 光明	(大沢地区)
会員	山下 利麿	(城山地区)
会員	落合 勝司	(津久井地区)
会員	森川 哲郎	(藤野地区)

### 【平成 28 年度中央区連絡会員】

座長	平林 清	(光が丘地区)
会員	田所 昌訓	(田名地区)
会員	竹田 幹夫	(星が丘地区)
会員	石井今朝太	(小山地区)
会員	田代 明寛	(清新地区)
会員	小林 茂裕	(横山地区)
会員	牛尾 良一	(中央地区)
会員	河本 博	(大野北地区)
会員	小林 充明	(上溝地区)

### 【平成 28 年度南区連絡会員】

座長	坂本 堯則	(相模台地区)
会員	金子 匡甫	(東林地区)
会員	森 逸雄	(大野中地区)
会員	大木 恵	(大野南地区)
会員	石井 正彦	(麻溝地区)
会員	穂苅 健二	(新磯地区)
会員	佐藤あつ子	(相武台地区)



相模原市自治会連合会では、下記のとおり市の各種審議会等に積極的に参画し、自治会の意向を行政施策等への反映に努めました。

相模原市表彰審査委員会  
相模原市情報公開・個人情報保護・公文書管理審議会  
市民平和のつどい実行委員会  
相模原市米軍基地返還促進等市民協議会  
相模原市シティセールス推進協議会  
相模原市国際化推進委員会  
銀河連邦サガミハラ共和国  
相模原市経営評価委員会  
相模原市防災会議  
相模原市国民保護協議会  
相模原市防災市民連絡会議  
相模原市市民協働推進審議会  
さがみはら地域づくり大学運営委員会  
相模原市市民・行政協働運営型市民ファンド「ゆめの芽」助成金交付事業選考審査会  
相模原市市民協働推進関連事業運営団体選考委員会  
さがみはら文化振興懇話会  
相模原市男女共同参画審議会  
相模原市安全・安心まちづくり推進協議会  
相模原市空家等対策協議会  
相模原市社会福祉功労者表彰審査委員会  
相模原市地域福祉推進協議会  
相模原市社会福祉審議会  
相模原市福祉のまちづくり推進協議会  
相模原市社会を明るくする運動推進委員会  
相模原市民生委員推薦会  
相模原市地域保健医療審議会  
相模原市障害者差別解消支援地域協議会  
相模原市自殺対策協議会  
相模原市地域密着型サービス運営委員会  
相模原市地域包括支援センター運営協議会  
相模原市地域包括ケア推進会議  
相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会  
相模原市認知症高齢者・障害者等徘徊 SOS ネットワーク連絡協議会  
相模原市国民健康保険運営協議会  
相模原市青少年問題協議会  
相模原市保健衛生功労者被表彰者選考委員会  
相模原市薬物乱用防止連絡会  
人と動物との共生社会推進懇話会  
相模原市民まつり実行委員会  
相模原市環境審議会

相模原市地球温暖化対策推進会議  
さがみはら地球温暖化対策協議会  
さがみはら生物多様性ネットワーク  
相模原市廃棄物減量等推進審議会  
相模原市廃棄物減量等代表推進員  
相模原市美化運動推進協議会美化推進委員  
相模原市都市計画審議会  
相模原市地域公共交通会議  
相模原市公共交通整備促進協議会  
小田急多摩線延伸促進協議会  
相模原市住宅審議会  
相模原市下水道事業審議会  
相模原市緑区区民会議  
相模原市中央区区民会議  
相模原市南区区民会議  
相模原市立小中学校の望ましい学校規模のあり方検討委員会  
相模原市子どものいじめに関する審議会  
公益財団法人相模原市まち・みどり公社  
社会福祉法人相模原市社会福祉協議会  
公益社団法人相模原市シルバー人材センター  
公益財団法人相模原市民文化財団  
広報「健康さがみはら」モニター  
相模原市公共交通網の整備を促進する会

## 平成28年度相模原市自治会連合会収支決算報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

## &lt;収入&gt;

(単位：円)

科目	細目	a予算額	b収入済額	増減(b-a)
分担金	地区自治会連合会分担金	4,387,000	4,251,600	△ 135,400
補助金		26,940,000	26,908,070	△ 31,930
	市自治会連合会補助金	13,358,000	13,358,000	0
	地域情報紙発行、配送費補助金	13,510,000	13,510,000	0
	防犯灯施設賠償責任保険料補助金	72,000	40,070	△ 31,930
奨励金	自治会等活動推進奨励金	140,757,000	135,965,040	△ 4,791,960
物品販売収入	自治会手帳販売	240,000	223,000	△ 17,000
繰越金	前年度剰余金	39,818	39,818	0
雑収入		1,100,182	1,141,000	40,818
	回覧板広告収入	1,000,000	1,000,000	0
	その他雑収入	100,182	141,000	40,818
合計		173,464,000	168,528,528	△ 4,935,472

## &lt;支出&gt;

科目	細目	a予算額	b支出済額	増減(a-b)
管理費		7,511,000	7,222,196	288,804
	会議費	76,000	81,560	△ 5,560
	理事会	59,000	62,560	△ 3,560
	役員会	5,000	5,000	0
	部会	12,000	14,000	△ 2,000
	人件費 事務員	1,900,000	1,833,558	66,442
	事務費	4,645,000	4,602,292	42,708
	事務室借料	4,065,000	4,064,256	744
	電話使用料	140,000	128,273	11,727
	事務所費	440,000	409,763	30,237
	旅費	555,000	434,384	120,616
	理事会等	375,000	304,288	70,712
	部会	180,000	130,096	49,904
	通信費	115,000	82,402	32,598
渉外費	220,000	188,000	32,000	

科目	細目	a予算額	b支出済額	増減(a-b)
事業費		165,753,000	161,105,146	4,647,854
	定期総会	248,000	202,759	45,241
	資料印刷製本費	72,000	72,000	0
	会場借上料	66,000	65,210	790
	看板、消耗品費等	110,000	65,549	44,451
	自治会大会	768,000	710,689	57,311
	資料印刷製本費	149,000	149,000	0
	賞状筆耕印刷費	160,000	160,000	0
	アトラクション	120,000	120,000	0
	会場借上料	164,000	167,000	△ 3,000
	看板作成取付費	65,000	17,770	47,230
	消耗品費	110,000	96,919	13,081
	広報発行費	3,810,000	3,810,000	0
	印刷費・配送費	3,808,000	3,808,000	0
	事務費	2,000	2,000	0
	地域情報紙発行費	13,530,000	13,530,000	0
	印刷費・配送費	13,510,000	13,510,000	0
	事務費	20,000	20,000	0
	納付金	25,000	21,000	4,000
	小田急多摩延伸促進協議会負担金	10,000	10,000	0
	さがみはら地球温暖化対策協議会負担金	10,000	10,000	0
	さがみはら生物多様性ネットワーク負担金	5,000	1,000	4,000
	顕彰費	400,000	368,534	31,466
	地域活動功労者	340,000	338,534	1,466
	退任理事	60,000	30,000	30,000
	自治会等活動助成費	139,877,000	135,085,040	4,791,960
	市連活動推進奨励金	5,280,000	5,280,000	0
	地区連活動推進奨励金 (地区連・自治会長・単位自治会)	134,597,000	129,805,040	4,791,960
	活動費	7,095,000	7,377,124	△ 282,124
	加入促進事業	650,000	901,753	△ 251,753
	自治会加入促進重点プロジェクト	2,000,000	2,028,157	△ 28,157
	情報発信強化事業	1,200,000	1,098,080	101,920
	保険料	72,000	40,070	31,930
	研修費等	711,000	847,064	△ 136,064
	自治会手帳作成費	980,000	980,000	0
	厚生事業運営費等	1,482,000	1,482,000	0
返還金	平成27年度事業費等に係る補助金返還金	0	0	0
慶弔費	弔慰金等	100,000	43,292	56,708
予備費		100,000	0	100,000
合計		173,464,000	168,370,634	5,093,366

収入済額 168,528,528 円－支出済額 168,370,634 円＝収支差引金額 157,894 円は、翌年度に繰り越します。

平成29年3月31日

相模原市自治会連合会

会長 田所 昌訓

会計 澤塚 正史



平成29年5月12日

相模原市自治会連合会  
会長 田所 昌訓 殿

相模原市自治会連合会監事 金子 匡甫 

相模原市自治会連合会監事 竹田 幹夫 

### 会計監査報告

次のとおり、報告します。

- 1 監査期日 平成29年5月12日
- 2 監査対象 平成28年度相模原市自治会連合会の予算執行及び

#### 現金出納状況

- 3 監査結果 (1) 適切に執行されていることを認めます。  
(2) 現金出納簿、預金通帳、収入命令書及び支出  
命令書を審査したところ、適正であることを認  
めます。

以 上

## 平成29年度相模原市自治会連合会事業計画(案)

### 事業理念

本会は、「相模原に住んでみたい」、「相模原に住んで良かった」、「相模原に住みつづけたい」と思われる、心豊かで安全・安心なまちづくりを「自治は笑顔と協働から」の合言葉のもと、会員の自主的な活動参加による自治会運営をこれからも目指します。そのためには、自らが地域を守る意識を持ち、会員同士の交流を促進し、相互に協力しながら、自主的な活動に取り組むことが重要です。

また、相模原市と締結した連携基本協定による関係団体との連携と協働をさらに広めるとともに、自治会組織の強化をさらに進め、会員の退会防止と新規会員の加入促進に取り組めます。

### 事業方針

市との連携基本協定の意義及び不動産3団体との協定とその取り組みについて、単位自治会に徹底し、協定の効果をより高めなければなりません。同時に区ごとの地域振興と、首都圏南西部の広域交流拠点都市としてのまちづくり計画が策定され、自治会が担っている地域活動は行政運営にとって、もはや欠かせない存在といえます。

市自治会連合会が進めている「心豊かで安全・安心なまちづくり」に、今まで以上に会員の自主的な活動参加、自治会の存在に関心を示さない市民に対して、自治会の意義を的確に情報発信し、活動に参加してもらわないと地域づくりが進まないことを理解してもらい、参加を促します。一方、自治会の政策要望の市政への反映と、自治会組織の強化を図りながら会員が楽しく自治会運営に関われるよう、自治会・地区自治会連合会・市自治会連合会が一体となって次の事業に取り組めます。

## 1 自治会活動展開に向けて

### 1) 加入促進による自治会組織の強化と活動の促進

近年、自治会加入者の減少と自治会員である高齢者の退会が問題となっています。

地区自治会連合会、単位自治会が未加入者への自治会参加を呼び掛けると共に、加入促進運動を行っておりますが、はっきりと効果が上がったと言える状況ではありません。

単位自治会においては役員の成り手がいない等、自治会の事業を進めて行く事自体難しくなっているという問題も抱えています。

分かっていることは、ただ単に自治会加入促進活動をしても加入者は増えないという事です。そこで、自治会組織の活動や地域の問題解決機関としての重要性、自治会の魅力を未加入者の方々に伝えながら、若者を取り込む手段も検討する事が必要です。そのために市自治会連合会では、会員に配布する宿泊施設や人間ドックなどの自治会員専用割引(Jichi Pass)の内容を充実させる事に取り組めます。

また、市自治会連合会が弁護士会と連携し、会員が気軽に相談できる事業を展開してまいります。その他にPTAや青年会議所、学校との連携強化や自治会員への会員シールの作成・配布などに取り組み、自治会未加入者が一人でも多く加入するよう活動してまいります。

## 2) 政策提言と協働への取り組み強化

地域コミュニティづくりに対する会員の要望は多岐に渡っており、その中で、新たな政策あるいは実現に多くの時間を要する課題については、自治会として共通認識の上に立ち、政策提言や政策要望を的確に行います。一方、市からも地域づくりに関し施策の変更や新たな政策の導入を行う計画の際には、自治会に対し提案がなければなりません。

このことを前提に案件ごとに整合性を図りながら、行政との意見交換会を実施するための提案や必要により市との協働を進め、課題解決に取り組んでまいります。

大型マンション住民をはじめとした自治会加入促進の取り組みとともに、取り組みをより効果的なものにする方策として、自治会費の住民税控除について検討します。また、相模原市は自転車利用者が多く、自転車事故も多く発生していることから、自転車保険の加入促進に対する取り組み、避難所運営の人材や民生委員の選出のサポート、また市内に住む外国人のごみのマナー問題などの課題も多く、会員・自治会の意向を踏まえながら、市との調整などにより、問題解決に向けた単位自治会・地区自治会連合会に対する支援を行ってまいります。

## 3) 的確な情報発信と地区におけるホームページの有効活用

市自治会連合会のホームページが新しくなり、スマートフォンにも対応した見やすいデザインで、的確で迅速な情報が提供され始めました。各地区自治会連合会においてもホームページによる情報提供が始まり、更に内容の充実を図ってまいります。

単位自治会においてもホームページを運用する自治会が増えてきましたが、各自治会の情報発信には地域差があり、これらを解消するため、担当者の技術的な講習も検討する必要があります。

特に若者はスマートフォンでホームページを閲覧するケースが多く、ホームページがスマートフォンに対応しているかが重要となっています。

市自治会連合会として、若者から高齢者からまでデジタルなホームページとアナログの情報紙の両面で情報を提供し、ホームページの多様化への対応、魅力ある記事作り、友好支援団体との相互リンク、回覧板の作成、ホームページ担当者の技術の向上を目指し活動してまいります。

## 4) まちづくり会議の主導と各種審議会における参画

まちづくり会議・区民会議の中核組織として、自治会が進める安全・安心なまちづくりでの課題提起を必要に応じて行い、地域づくりが実現できるよう自治会として、会議の運営に責任を持ち主導してまいります。

また、市の行政施策の方向付けを行う各種の審議会・協議会に対しては、積極的に参画し、特に住民生活に直結する事項について自治会の意向が反映されるよう努めてまいります。

## 5) 自治会大会など会員交流の促進と効果的な研修実施

自治会大会は多くの会員の交流の場でもあり、開催方法や内容、参加方法などの検証を行い、自治会員が自ら進んで参加するような魅力ある大会へ見直しを図ります。

大会では、長年自治会運営に多大な尽力をいただいた方へ、感謝状の贈呈をさせていただきます。

新任自治会長研修会は、会長同士の交流や自治会活動における疑問点の解消などを目指して開催しており、参加者からのアンケートなどを参考にしながら、引き続きより良い研修会を目指してまいります。

#### 6) ホームタウン4球団への支援

相模原市の知名度を全国的に向上させるための活動の一部を担うホームタウンチームとして認定され、最近の活躍が脚光を浴びているサッカー「SC相模原」、アメリカンフットボール「ノジマ相模原ライズ」、ラグビー「三菱重工相模原ダイナボアーズ」、女子サッカー「ノジマステラ神奈川相模原」に対し、要請に応じたポスター掲示や試合日程の回覧などの支援を行ってまいります。

## 2 安心・安全なまちづくりに向けて

### 1) 防犯協会・交通安全協会などと連携した地域づくり

相模原市は「犯罪・交通事故」発生件数が県内でも非常に多い地域であり、この「犯罪・交通事故」を減らすための対策を強化しなくてはなりません。

防止対策として、地区自治会連合会・単位自治会と連携し、青パトを使ったパトロール活動の実施、さらに日常においては、防犯協会、交通安全協会等の団体と連携した防犯、交通安全パトロールやキャンペーンも引き続き実施しながら、市民の方々に啓発活動を行ってまいります。

また、不審な行為等から児童を守るために、登下校時の見守りを引き続き進めて参ります。

さらに、事故の発生場所等を具体的に住民に知らせることも防止対策として有効であることから、警察と連携して事故発生場所の情報を市ホームページ上において開示する交通事故発生箇所MAPについても積極的な活用を図ってまいります。

さらに、高齢者を狙った詐欺や訪問販売による高額な商品の売り付けなどの犯罪も増えてきており、市自治会連合会としては、消費生活センターと連携を強化して市民からの相談等もできるような仕組みを検討してまいります。

そして、相模原市の広域放送である「ひばり放送」についてもその活用方法の見直し等の提言も行い、市民の方々には安全・安心メールの登録を推奨してまいります。

### 2) 地区防災計画の策定と減災対策の取り組み

相模原市は南区、中央区、緑区の3区に区分されており、その地域の立地条件によって防災への対応がおのずと変わっていきます。この「地区防災計画」を活用しながら新たに減災対策に取り組んで参ります。

また新たな問題として、外国人居住者への災害時の対応や高齢者への安否確認、災害時要援護者への対応の取り組みも今以上に進めていかななくてはなりません。

災害時の高齢者安否確認には、黄色い小旗・タオルを利用して玄関先に掲示する取り組みが効果的です。また、災害時要援護者への対応には民生委員児童委員と連携を強化して取り組んで参ります。

### 3) 防犯カメラ設置促進と効果ある運用研究

防犯カメラの設置については、防犯カメラ運用指針と創設された補助制度により、単位自治会でも設置が進んでいます。

防犯カメラは犯罪抑止効果が実証されておりますが、メンテナンス費用の問題も



あり、今後は防犯カメラの設置場所を厳選して、抑止効果が今以上に高くなるように検討してまいります。

### 3 会員の生活支援と環境を守る活動に向けて

#### 1) 地球温暖化防止をはじめとした地域の環境を守る活動

市自治会連合会、地区自治会連合会、単位自治会では、地域の環境保全のための活動を行っております。街をきれいにする諸活動や相模原市美化運動推進協議会や関係団体と連携して会員の活動参加も呼び掛けています。

平成28年10月より一般ゴミの回収が週3回から2回となり、ゴミの分別促進活動が進められたことにより、平成29年3月末までの収集量は前年同時期と比較して一般ゴミを4.6%減量させることができました。これはプラスチックや段ボールなどを分別したことにより、資源・容器包装プラの収集量が増加し、一般ゴミを減量する事ができた証でもあります。これからも分別回収の更なる徹底を会員の皆様に呼び掛けてまいります。

地球温暖化防止という観点からは、会員の皆様に電灯をLED化する提案や創エネ（エネルギーを作る）太陽光発電の促進も行っております。

このような色々な提案に対して、さがみはら地球温暖化対策協議会と連携を強化して、各単位自治会に「出前講座」を実施するなどの活動も進めてまいります。

#### 2) 基地返還・リニア中央新幹線開業を前提とするまちづくりへの参画

相模総合補給廠返還跡地活用とリニア中央新幹線・小田急多摩線を前提とした、相模原駅周辺と橋本駅周辺を有機的に連携させた首都圏南西部の広域交流拠点都市としてのまちづくり計画が策定されました。これからは、計画の実現に向けた、諸課題への対応など、周辺自治会を中心に南の相模大野を含め、市民が望むまちづくりが進むよう自治会からの提言も視野に対応を図ってまいります。

また、米軍基地（キャンプ座間・相模総合補給廠・相模原住宅地区）は、交通路の分断、騒音被害など周辺住民のみではなく、市民生活に不便を強いており、相模原市米軍基地返還促進等市民協議会の活動に参画し、対策に取り組みます。

#### 3) 高齢者支援をはじめとする会員福祉対策

相模原市は全国平均を上回る形で高齢化が進むと市は推計しています。

高齢者の中には認知症高齢者も多く、ひばり放送で行方不明のアナウンスを聞いたこともあるかと思えます。これから高齢化が進むにつれ、認知症高齢者の徘徊が増加すると考えられます。単位自治会、地区自治会連合会では試行錯誤をしながら色々な高齢者支援の取組みが検討されていますが、災害時要援護者への対応と同じく、これからの取組みであり、社会福祉協議会と協議をしながら実態に応じた取組みが必要となります。

地域包括支援センターとの連携による認知症サポーターの増員や民生委員児童委員との連携強化などにより、会員の福祉対策や地域ケア会議地域づくり部会への参加を行ってまいります。

また単位自治会のひとり暮らし高齢者の見守り活動や実施しているサロン活動の支援も実施してまいります。

#### 4) 子ども会組織の再構築

地域によっては子ども会組織の消滅や地区子ども会育成連絡協議会の弱体化が課題となっています。子ども会育成連絡協議会の地域活動への参加とともに、担い手としての最初の組織と考えたとき、自治会として対策を考える必要がある時期にあります。そのため市子連との情報交換の場を設けながら、自治会と地子連のつながりについて検討すると同時に、行政の関与の在り方についても連携をとりながら検討します。

#### 5) 青少年健全育成への支援

次代を担う青少年の健全育成のため、いじめや児童虐待、障害者差別をはじめとする青少年対策は地域・学校・行政が一体となって進める必要があります。情報の共有化を含め、対策強化を関係機関へ働きかけてまいります。

#### 6) 小田急多摩線延伸活動への参画と新交通システムの実現促進

4月7日の「交通政策審議会」答申案で示された小田急多摩線延伸の記述は、相模線上溝駅までの延伸が明記され、以西については「関係地方公共団体において更なる延伸を検討する場合には、本区間の整備の進捗状況を踏まえつつ行うことが適当である」との二段書きとなりました。また、相模線の輸送サービスの改善に対するプロジェクトについて、関係地方公共団体・鉄道事業者等において検討が進められることを期待との表記となっています。

今後小田急多摩線延伸と、方向が示されている津久井広域道路や相模大野からの新交通システム実現のためには、広域交流拠点としてのまちづくりがカギとなることが想定され、実行計画策定に向け積極的に市に対し提言を行ってまいります。

## 平成29年度相模原市自治会連合会年間事業予定表

月	事業予定
4	●市民桜まつりへの参加（1日・2日） ●役員会（7日）・理事会（12日）
5	●役員会（12日）・理事会（17日）・役員会（26日）
6	●理事会（3日午前） ●定期総会（3日午後） ●新任自治会長研修会〔10日（南区）、11日（中央区）、17日（緑区）〕
7	●役員会（7日）・理事会（12日）・役員会（28日） ●自治会大会（8日）
8	●理事会（9日）
9	●役員会（1日）・理事会（6日） ●理事視察研修会（25日～26日）
10	●役員会（6日）・理事会（11日）
11	●「自治会報さがみはら」第71号発行（会員全世帯配布） ●役員会（10日）・理事会（15日） ●自治会加入促進重点キャンペーン（日程、場所未定）
12	●役員会（1日）・理事会（6日）
1	●賀詞交換会（未定） ●役員会（12日）・理事会（17日）
2	●役員会（2日）・理事会（7日） ●区長と地区自治会連合会会長・副会長との懇談会（未定）
3	●「自治会報さがみはら」第72号発行（会員全世帯配布） ●役員会（2日）・理事会（7日） ●自治会加入促進キャンペーン（日程、場所未定） ●「自治会員専用割引（Jichi Pass）」発行（会員全世帯配布）
通年	年間を通じて ●自治会の加入促進 ●ホームページや地域情報コーナーを活用した情報発信の強化に取り組んでいきます

\* 上記のほか、部会・連絡会・自治会加入推進協議会を適宜開催します。

(議案第4号)

## 平成29年度相模原市自治会連合会収支予算(案)

平成29年4月1日～平成30年3月31日

&lt;収 入&gt;

(単位:円)

科 目	細 目	a本年度予算額	b前年度予算額	増減(a-b)
分担金	地区自治会連合会分担金	4,271,000	4,387,000	△ 116,000
補助金		26,931,000	26,940,000	△ 9,000
	市自治会連合会補助金	26,868,000	26,868,000	0
	防犯灯施設賠償責任保険料補助金	63,000	72,000	△ 9,000
奨励金	自治会等活動推進奨励金	136,660,000	140,757,000	△ 4,097,000
物品販売収入	自治会手帳販売	210,000	240,000	△ 30,000
繰越金	前年度剰余金	157,894	39,818	118,076
雑収入		5,150,106	1,100,182	4,049,924
	回覧板広告収入	5,000,000	1,000,000	4,000,000
	その他雑収入	150,106	100,182	49,924
合 計		173,380,000	173,464,000	△ 84,000

&lt;支 出&gt;

科 目	細 目	a本年度予算額	b前年度予算額	増減(a-b)
管理費		7,541,000	7,511,000	30,000
	会議費	78,000	76,000	2,000
	理事会	59,000	59,000	0
	役員会	5,000	5,000	0
	部会	14,000	12,000	2,000
	人件費 事務員	1,950,000	1,900,000	50,000
	事務費	4,665,000	4,645,000	20,000
	事務室借料	4,065,000	4,065,000	0
	電話使用料	160,000	140,000	20,000
	事務所費	440,000	440,000	0
	旅費	555,000	555,000	0
	理事会等	375,000	375,000	0
	部会	180,000	180,000	0
	通信費	103,000	115,000	△ 12,000
渉外費	190,000	220,000	△ 30,000	

科目	細目	a本年度予算額	b前年度予算額	増減(a-b)
事業費		165,712,000	165,753,000	△ 41,000
	定期総会	238,000	248,000	△ 10,000
	資料印刷製本費	72,000	72,000	0
	会場借上料	66,000	66,000	0
	看板、消耗品費等	100,000	110,000	△ 10,000
	自治会大会	774,000	768,000	6,000
	資料印刷製本費	149,000	149,000	0
	賞状筆耕印刷費	160,000	160,000	0
	アトラクション	120,000	120,000	0
	会場借上料	170,000	164,000	6,000
	看板作成取付費	65,000	65,000	0
	消耗品費	110,000	110,000	0
	広報発行費	3,810,000	3,810,000	0
	印刷費・配送費	3,808,000	3,808,000	0
	事務費	2,000	2,000	0
	地域情報紙発行費	13,530,000	13,530,000	0
	印刷費・配送費	13,510,000	13,510,000	0
	事務費	20,000	20,000	0
	回覧板発行費	5,000,000	0	5,000,000
	作製費・配送費	4,995,000	0	4,995,000
	事務費	5,000	0	5,000
	納付金	35,000	25,000	10,000
	小田急多摩延伸促進協議会負担金	10,000	10,000	0
	さがみはら地球温暖化対策協議会負担金	10,000	10,000	0
	さがみはら生物多様性ネットワーク負担金	5,000	5,000	0
	相模原市児童虐待いじめ防止連絡会会費	10,000	0	10,000
	顕彰費	440,000	400,000	40,000
	地域活動功労者	380,000	340,000	40,000
	退任理事	60,000	60,000	0
	自治会等活動助成費	135,780,000	139,877,000	△ 4,097,000
	市連活動推進奨励金	5,280,000	5,280,000	0
	自治会等活動推進奨励金 (地区連・自治会長・単位自治会)	130,500,000	134,597,000	△ 4,097,000
	活動費	6,105,000	7,095,000	△ 990,000
	加入促進事業	600,000	650,000	△ 50,000
	自治会加入促進重点プロジェクト	1,300,000	2,000,000	△ 700,000
	情報発信強化事業	1,000,000	1,200,000	△ 200,000
	保険料	63,000	72,000	△ 9,000
	研修費等	600,000	711,000	△ 111,000
	自治会手帳作成費	1,060,000	980,000	80,000
	厚生事業運営費	1,482,000	1,482,000	0
返還金	平成28年度事業費等に係る補助金返還金	0	0	0
慶弔費	弔慰金等	100,000	100,000	0
予備費		27,000	100,000	△ 73,000
合計		173,380,000	173,464,000	△ 84,000

## 平成29年度 相模原市自治会連合会役員・理事

役 職	氏 名	地 区
会 長	坂 本 堯 則	相模台地区自治会連合会会長
副会長	草 野 寛	橋本地区自治会連合会会長
副会長	石 井 正 彦	麻溝地区自治会連合会会長
副会長	石 井 今朝太	小山地区自治会連合会会長
会 計	竹 田 幹 夫	星が丘地区自治会連合会会長
監 事	森 逸 雄	大野中地区自治会連合会会長
監 事	山 下 利 麿	城山地区自治会連合会会長
理 事	田 代 明 寛	清新地区自治会連合会会長
理 事	吉 田 貴 亮	横山地区自治会連合会会長
理 事	牛 尾 良 一	中央地区自治会連合会会長
理 事	割 柏 秀 規	光が丘地区自治会連合会会長
理 事	河 本 博	大野北地区自治会連合会会長
理 事	大 木 恵	大野南地区自治会連合会会長
理 事	中 山 光 明	大沢地区自治会連合会会長
理 事	志 村 勝 美	田名地区自治会連合会会長
理 事	小 林 充 明	上溝地区自治会連合会会長
理 事	穂 苺 健 二	新磯地区自治会連合会会長
理 事	瀬 尾 守 一	相武台地区自治会連合会会長
理 事	嘉 松 皓	東林地区自治会連合会会長
理 事	落 合 勝 司	津久井地区自治会連合会会長
理 事	森久保 眞 二	相模湖地区自治会連合会会長
理 事	森 川 哲 郎	藤野地区自治会連合会会長

## 平成29年度 相模原市自治会連合会委員名簿

No.	地 区		氏 名
1	小 山	1	星 清 次
2	〃	2	入 谷 利 郎
3	〃	3	村 西 弘 明
4	〃	4	渡 静 夫
5	〃	5	江 口 基 明
6	清 新	1	武 田 邦 雄
7	〃	2	本 所 要
8	〃	3	池 田 弘 幸
9	〃	4	丹 波 晴 道
10	〃	5	柴 田 文 夫
11	横 山	1	田 辺 大 輔
12	〃	2	渡 邊 義 文
13	〃	3	茅 祐 司
14	〃	4	西 山 弘 行
15	中 央	1	大 沼 敏 男
16	〃	2	鳥 海 千 秋
17	〃	3	梅 木 駿
18	〃	4	井之上 久
19	〃	5	高 橋 征 彦
20	星が丘	1	横 田 智 治
21	〃	2	成 川 猛
22	〃	3	坂 本 洋 三
23	〃	4	笹 野 賢 司
24	光が丘	1	田 中 昌 洋
25	〃	2	板 垣 保 宏
26	〃	3	阿 部 俊 夫
27	〃	4	鈴 木 勝 雄
28	〃	5	南 雄 二

No.	地 区		氏 名
29	橋 本	1	田 中 康 義
30	〃	2	中 村 豊
31	〃	3	徳 増 孝 一
32	〃	4	松 田 豊
33	〃	5	大 熊 一 善
34	〃	6	高 野 義 宣
35	大野北	1	山 口 信 郎
36	〃	2	飯 田 秀 雄
37	〃	3	加 藤 凱 夫
38	〃	4	林 知 治
39	〃	5	高 木 喜 秋
40	〃	6	杉 岡 彰 仁
41	大野中	1	伊 藤 勝 昭
42	〃	2	川 島 光 子
43	〃	3	川 手 稔
44	〃	4	細 谷 剛
45	〃	5	大久保 宗 俊
46	〃	6	尾 見 嘉 正
47	〃	7	平 野 大 介
48	大野南	1	阿 部 吉 男
49	〃	2	大 貫 大 吉
50	〃	3	中 村 洋 子
51	〃	4	瀬 戸 量 平
52	〃	5	若 林 輝 雄
53	〃	6	中 島 千 尋
54	〃	7	前 川 義 昭

平成29年度 相模原市自治会連合会委員名簿

No.	地 区		氏 名
55	大 沢	1	志 村 秀 美
56	〃	2	大 貫 英 明
57	〃	3	佐々木 純 司
58	〃	4	前 川 進
59	〃	5	木 村 恵 子
60	田 名	1	安 久 脩一郎
61	〃	2	大 堀 忠
62	〃	3	代 田 修
63	〃	4	内 山 新 次
64	〃	5	篠 崎 雅 彦
65	上 溝	1	川 辺 幸 男
66	〃	2	山 田 貞 治
67	〃	3	紺 野 宏 人
68	〃	4	鈴 木 崇 之
69	〃	5	亀 崎 武
70	麻 溝	1	廣 瀬 明 美
71	〃	2	福 田 実
72	〃	3	越 英 治
73	〃	4	岸 惣 司
74	新 磯	1	野 頭 重 一
75	〃	2	富 田 清 重
76	〃	3	宮 川 好 伸
77	〃	4	嶋 村 清 明
78	相模台	1	篠 塚 実希子
79	〃	2	中 村 明
80	〃	3	鈴 木 博 雄
81	〃	4	柘 田 貞 明
82	〃	5	前 田 誠 一
83	〃	6	井 上 清

No.	地 区		氏 名
84	相武台	1	加 藤 正 宏
85	〃	2	大 上 和 夫
86	〃	3	藤 井 紀 子
87	〃	4	阿 部 直 昭
88	〃	5	小 野 耕 平
89	東 林	1	古 木 昇
90	〃	2	戸 崎 憲 弘
91	〃	3	齋 藤 良 幸
92	〃	4	加 藤 毅久雄
93	〃	5	黒 川 康 弘
94	〃	6	黒 子 信 雄
95	城 山	1	大 参 正 人
96	〃	2	齋 藤 信 夫
97	〃	3	金 子 肇
98	〃	4	御手洗 多喜男
99	〃	5	中 野 秀 人
100	津久井	1	熊 谷 弘
101	〃	2	松 本 雅 之
102	〃	3	林 隆
103	〃	4	武 内 進
104	〃	5	田 中 康 夫
105	相模湖	1	長谷川 兌
106	〃	2	森久保 高 弘
107	〃	3	江 藤 雅 文
108	〃	4	中 里 正 巳
109	藤 野	1	澤 柳 信 幸
110	〃	2	宮 野 善三郎
111	〃	3	長 田 丈 夫
112	〃	4	丸 山 博 司



# 相模原市自治会連合会規約

(名称及び事務所)

第1条 この会は、相模原市自治会連合会（以下「本会」という。）といい、事務所を相模原市中央区富士見6丁目6番23号けやき会館内に置く。

(組織)

第2条 本会は、相模原市内の地域住民の自治組織である自治会及び当該自治会が一定の地域で組織する地区自治会連合会（以下「自治会」という。）をもって組織する。

(目的)

第3条 本会は、自治会相互の緊密な連携を図り、住民福祉の向上と自治会の円滑な運営を促進し、良好な地域社会の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 住民の福祉向上に関すること。
- (2) 自治会の運営に対する協力、援助に関すること。
- (3) 自治会に共通する課題についての調査研究に関すること。
- (4) 会員相互の親睦及び連帯意識の高揚に関すること。
- (5) 相模原市その他の団体とのパートナーシップによる連携及び協力に関すること。
- (6) その他目的達成に必要な事業に関すること。

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 会計 1名
- (4) 監事 2名

(役員の仕事)

- 第6条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
  - 3 会計は、本会の会計を処理する。
  - 4 監事は、本会の会計を監査する。

(役員を選出)

第7条 会長、副会長、会計、監事は、理事会において、理事の中から互選又は推せんにより選出する。

(任期等)

- 第8条 会長の任期は1期2年とする。ただし、1期を限度として再任することができる。
- 2 副会長、会計及び監事の任期は1期2年とする。ただし、同一役職については1期を限度として再任することができる。
  - 3 前2項ただし書きの規定にかかわらず、本会の適切な運営のために役員が同一役職として2期を超えて在任することが必要であると理事会が認める場合には、1期を限度として再任することができる。
  - 4 欠員により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(理事)

第9条 本会に理事を置く。

2 理事は、地区自治会連合会長をもって充てる。

3 理事は、本会の事業の執行、運営の協議にあたる。

(委員)

第10条 本会に委員を置く。

2 委員の定数は、別表のとおりとし、地区自治会連合会が適宜な方法により選出した者をもって充てる。

3 委員の任期は1年とし、再任は妨げない。また、欠員により選任された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 理事は、委員を兼ねることができない。

(会議)

第11条 本会の会議は、総会、理事会及び役員会とする。

(総会)

第12条 総会は、委員をもって構成し、次の事項を審議する。

(1) 規約の制定及び改廃に関すること。

(2) 事業計画及び予算を決定し、並びに決算を認定すること。

(3) その他理事会が必要と認める事項を決定すること。

(理事会)

第13条 理事会は、理事をもって構成し、次の事項を協議し、執行する。

(1) 総会で決定された事項を処理すること。

(2) 本会の運営上、必要な事項を企画立案すること。

(3) 理事会に委任された事項を処理すること。

(4) 必要と認める規程及び要綱を設け、又は改廃すること。

(役員会)

第14条 役員会は、役員をもって構成し、次の事項を協議する。

(1) 理事会へ提出の議案を立案すること。

(2) 緊急事項を処理すること。

(3) その他会長が必要と認めた事項。

(専決処分)

第15条 前3条の各会議に規定する事項等で緊急を要するものは、会長はこれを専決処分することができる。

2 前項の規定により専決処分した事項については、次の総会又は理事会若しくは役員会において報告し、その承認を求めなければならない。

(総会の招集等)

第16条 定期総会は、毎年1回年度初めに開催する。

2 臨時総会は、会長が必要と認めたとき又は委員の3分の1以上より請求があったときに、会長が招集する。

3 総会の議長は、委員の互選により選出する。

(理事会の招集等)

第17条 理事会は、必要に応じ会長が招集し、会長が議長となる。

(役員会の招集等)

第18条 役員会は、必要に応じ会長が招集し、会長が議長となる。

(会議の成立等)

第19条 会議はすべて構成員の2分の1以上の出席(出席者への委任を行った者の数を出席者に加えるものとする。)がなければ開くことはできない。

2 議事は、出席者の過半数の同意によって決定し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

(部会)

第20条 本会に、次の部会を設ける。

名称	調査研究事項等
総務部会	本会及び自治会の組織、運営等に関すること。
広報部会	本会の活動等の広報及び公聴に関すること。
防災安全部会	本会及び自治会の防犯、防災及び交通等に関すること。

2 前項に掲げる部会のほか、理事会が必要があると認めるときは、特別部会を設けることができる。

3 各部会は、理事及び委員をもって組織する。

4 部会に属する理事は、理事会の同意を得て会長が委嘱するものとし、部会に属する委員は、地区自治会連合会において適宜な方法により選出されたもの1人を会長が委嘱するものとする。

5 部会に部会長及び副部会長を置き、部会に属する理事が互選する。

6 部会長は、部会の会務を総括し、副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるときはその職務を代理する。

7 部会長は、部会において調査研究した事項等を理事会に報告しなければならない。

8 会長は、部会の会議に出席し、意見を述べることができる。

(連絡会)

第21条 本会に、次の連絡会を置く。

(1) 緑区連絡会

(2) 中央区連絡会

(3) 南区連絡会

2 各連絡会は、その区に属する理事をもって構成する。

3 連絡会には、座長が必要と認められた場合は、他の区に属する理事が出席できるものとする。

4 連絡会の座長は、副会長をもって充て、会を代表する。

5 座長の任期は2年とし、再任は妨げない。

6 連絡会の結果は理事会に報告するものとし、決議事項は理事会の承認を得ることにより、その効力を発するものとする。

(事務局)

第22条 本会の事務を処理するため、本会に事務局を置く。

(経費)

第23条 本会の経費は、会費、補助金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第24条 本会の会計年度は、4月1日から始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(委任)

第25条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は理事会で定める。

附 則

この規約は、昭和44年6月28日から施行する。

附 則

この規約は、昭和46年6月19日から施行し、昭和45年11月1日から適用する。

附 則

この規約は、昭和47年6月17日から施行する。

附 則

この規約は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、昭和62年6月13日から施行し、昭和62年4月1日から適用する。ただし、第8条第1項の規定は、平成元年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成2年6月16日から施行し、平成2年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成16年6月12日から施行し、平成16年4月1日から適用する。ただし、別表(第10条関係)の規定は、平成17年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年6月5日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成26年6月7日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成27年6月6日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

別表 (第10条関係)

地区自治会連合会加入世帯数	委員定数(人)		
	均等割	世帯割	合計
5,000世帯未満	3	1	4
5,000世帯以上10,000世帯未満	3	2	5
10,000世帯以上15,000世帯未満	3	3	6
15,000世帯以上	3	4	7

